

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 003	提案機関名 湯河原町農林水産課
要望問題名 果樹(みかん)の立ち枯れについて	
要望問題の内容【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 農業委員会総会の際に、委員から果樹(みかん)の立ち枯れが多く、原因は何かの要試験研究提案があった。葉が黄色くなって枯れる原因の一つに、ミカンナカタマムシが挙げられたが、それだけではないように思われるとの声があった。気候、地形、土壌等考えられる原因の調査と、対策をお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 足柄地区事務所研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	
対応の内容等 ミカンナカタマムシの被害は樹勢等が悪くなった樹に多くみられることから、樹勢の回復が重要です。そのため、施肥量、せん定、防除、樹勢に見合った結実量等、標準的な管理ができていないかを見直し、樹勢を維持することが大切です。普及課と協力して現地対応しますので、ご協力をお願いします。	
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	